総務省

編集·発行 総務省信越総合通信局

〒380-8795 長野県長野市旭町1108 TEL 026-234-9963 FAX 026-234-9969 URL http://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu E-mail shinetsu-kouhou@soumu.go.jp

~佐藤局長着任のあいさつ~

8月26日付けで信越総合通信局長を拝命した佐藤克彦です。

まず、地上デジタル放送に関しまして、関係の皆様方のご尽力により、信越管内の地上アナログ放送が無事 終了し、地上デジタル放送に移行できましたことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

今後は、現在、暫定的に衛星により受信されている方々のための恒久的な対策や一部地域での放送チャンネ ル変更(リパック)など、関係の皆様と連携し取組を行ってまいりますので、引き続きご支援ご協力をお願い 申し上げます。

情報通信技術(ICT)は安心安全で、豊かな健康長寿社会を実現するとともに、経済社会活動の活性化に も大きな役割を果たすものです。近年、ブロードバンドサービス、携帯電話などの普及は目覚ましく、我々の 生活に欠かせないメディアとなっております。長野県、新潟県はいずれも、全国で4番目、5番目という広大 な面積を有しておりますが、県内のどこでもこうしたサービスが利用可能な環境を整備していくことが大変重 要な課題であります。

また、長野県、新潟県とも、過疎化、高齢者の一人暮らしの増加などの課題を抱えておりますが、ICTを

活用したお年寄りの見守り、健康管理、 遠隔医療など、様々なICT利活用の促 進を通じ、地域の諸課題の解決を図ると ともに、観光や地場産業の発展などに貢 献し、豊かで活力ある地域づくりを目指 す取り組みについて積極的にお手伝いさ せていただきたいと考えております。

こうした重要課題への対応、取り組み にあたっては地域住民の皆様はもちろん、 県、市町村、通信・放送事業者など関係 者との幅広い連携・協力が不可欠であり ます。ICTを活用した地域の課題解決、 豊かで活力ある地域づくりに向け、信越 総合通信局職員一丸となって取り組んで まいる所存ですので、引き続皆様方のご 支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し 上げます。

信越総合通信局長 佐藤 克彦(さとう かつひこ)

昭和35年3月17日生

千葉県出身

千葉県立千葉高校、東京大学法学部卒

昭和58年 4月 郵政省入省(人事局要員訓練課)

平成 8年 7月 郵政省近畿郵政局貯金部長

> 9年 7月 運輸省運輸政策局貨物流通企画課貨物流通制度企画官

郵政省大臣官房国際部国際経済課調查官 11年 7月

12年 7月 郵政省貯金局経営企画課国際業務室長

14年 総務省総合通信基盤局国際部国際政策課国際機関室長 1月

15年 8月 内閣官房内閣参事官(内閣広報室)

17年 8月 総務省郵政行政局郵便企画課長

7月 19年 総務省郵政行政局信書便事業課長

20年 7月 内閣官房内閣参事官(内閣官房郵政民営化推進室)

21年10月 内閣官房内閣参事官(内閣官房郵政改革推進室)

23年 8月 現職

CONTENTS

- ■アンテナ基本測定技術セミナーを開催・・・・・・・・・3
- ■ICT(情報通信技術)研究成果発表会を開催・・・・・・・・・2 ■人事異動に伴う幹部紹介!!・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

ICT(情報通信技術)研究成果発表会を開催



信越総合通信局では、信越情報通信懇談会との共催で「地域の課題を解決する ICT 研究成果発表会」を、9月12日、信州大学工学部信州科学技術総合振興センター(長野市)において開催しました。

本発表会は、電子情報通信学会信越支部の後援をいただき、ICT 分野の研究関係者など約100名の参加者があり盛大に開催されました。

信越管内では平成22年度に、SCOPE(戦略的情報通信研究開発推進制度)の「地域 ICT 振興型研究開発プログラム」による研究課題5件が研究を終了しているところですが、本発表会では、これらの研究課題についてその研究成果を ICT 分野の関係者に広く紹介し、地域における研究成果の利活用を促進するとともに、研究活動を一層活性化させることを目的として開催しました。

発表に先立ち、情報通信国際戦略局技術政策課の中村技術企画調整官から「総務省における研究開発 政策」と題して特別講演をいただき、引き続き、信州大学総合情報センターの不破先生、諏訪東京理科 大学の松江先生、長岡技術科学大学の山本先生、新潟大学の牧野先生及び信州大学の竹田先生の5名の 方々から、成果結果のプレゼンテーションをいただいたところ、予定の時間を超過する説明にも皆熱心 に聞き入っていました。

その後、ポスターセッションに移り、発表者の方々が、研究開発の概要をパネル展示等により来場者に対してご説明いただきましたが、いずれの課題についても大勢の来場者からは次々と質問が飛び交うなど、関心の高い研究内容であることが伺えました。

信越総合通信局としましては、今後とも一層地域のための研究活動が推進できるよう支援していくこととしています。



【挨拶する佐藤信越総合通信局長】



【5課題の先生方のプレゼンテーション】



【ポスターセッションの模様】



【ポスターセッションの模様】

(問)情報通信部 情報通信振興室 026-234-9937



アンテナ基本測定技術セミナー

~長野県岡谷市で開催~

信越総合通信局は、長野県電子回路研究会、長野県工業技術総合センター、信越情報通信懇談会との共催で、9月7日(水)に長野県工業技術総合センター(岡谷市)において、「アンテナ基本測定技術セミナー」を開催しました。

このセミナーは、新潟大学工学部 准教授(電子情報通信学会 アンテナ・伝播研究専門委員会委員) 石井 望 氏を講師とし、管内の無線通信機器製造業の開発技術者等約30名を対象に、VHF・UHF帯からマイクロ波帯を中心とする周波数帯における小型アンテナの開発や測定等において必要となる伝送線路理論・アンテナ理論等の習得を目的に開催したもので、6時間に亘り詳細な解説がなされました。

その後、当局から、無線通信機器の開発時に、 実際に電波を発射して動作確認が必要となる場合に有効な「特定実験試験局」の制度及び開設 手続き方法や、特定小電力無線局の出力規制緩 和等の電波法改正状況についての説明がなされました。

参加者へのアンケートでは、「非常に参考に なった。来年度も開催してほしい。」との回答 が多数ありました。

(問)無線通信部 企画調整課 026-234-9940



【セミナーの模様】



管内における全体契約数の増加傾向続く!

携帯電話及びPHSの普及状況(平成23年6月末現在)

信越管内の携帯電話及びPHSの契約数合計は 3,645,153 件であり、普及率は 80.5%です。 携帯電話の契約数は 3,557,479 件、普及率は 78.6%であり、前期(平成 23 年 3 月末)から 27,239 件増加(伸び率 0.8%)しています。

新潟県 契約数 1,825,888 件、普及率 76.9% (前期から 17,270 件増加、伸び率 1.0%) 長野県 契約数 1,731,591 件、普及率 80.4% (前期から 9,969 件増加、伸び率 0.6%) PHSの契約数は 87,674 件、普及率は 1.9%であり、前期から 5,740 件増加 (伸び率 7.0%) しています。

【信越管内及び全国の普及状況(平成23年6月末現在)】

区分	携帯電話		PHS		携帯電話+PHS	
	契約数	普及率	契約数	普及率	契約数	普及率
信越管内	3, 557, 479	78. 6%	87, 674	1. 9%	3, 645, 153	80. 5%
全 国	121, 246, 678	94. 7%	3, 993, 782	3. 1%	125, 240, 460	97. 8%

注1) 普及率は、平成22年国勢調査(平成22年10月)の人口値(速報集計)を基にした人口普及率を示す。 人口値:新潟県:2,374,922 長野県:2,152,736 信越管内:4,527,658 全国:128,056,026 注2) PHS 事業者が1社となったことから、平成21年3月末からは県別の掲載はしていません。

(問)情報通信部 電気通信事業課 026-234-9936

新幹部紹介 ①前職 ②抱負 ③趣味

信越総合通信局の人事異動(9月期)に伴い、新幹部を紹介いたします。



情報通信部長

林 義也 (はゃし ょしゃ)

- ①総合通信基盤局 基幹通信課課長補佐
- ② 信越局は採用局ですが地域も変貌 しました。初心に帰ってがんばり ます。
- ③ 電子工作、カメラなど機械いじり



無線通信部長

神林 喜彦 (かんばやし よしひこ)

- ① 九州総合通信局 無線通信部長
- ② 15年ぶりの信越。地域における電波利用の促進に努めます。
- ③ 散歩。温泉巡り(ドライブ)。



総務課長

関 博志 (tet ひろし)

- ① 東北総合通信局 総務課長
- ② 前任地は仙台です。 大震災に際し、信越地域の皆様から のご支援に対する恩返しのつもりで 精一杯働きます。
- ③ トレッキング。



財務室長

宮島 一也(みやじま かずや)

- ① 四国総合通信局 財務室長
- ② 前任局に引き続き、財務室長を 拝命いたしました。国民の信頼 に応えられる予算執行管理を していきます。
- ③ 旅行。のんびり町を歩くこと。



信書便監理官

中嶋 敏晴 (なかしま としはる)

- ① 沖縄総合通信事務所 無線通信課長
- ② 信越は全くの初めてで、まずは地元を知ることから始めたい。
- ③ テニス、登山(ハイキング)



情報通信振興室長

古田 和則(ふるた かずのり)

- ① 東海総合通信局 総務課長補佐
- ② 地域に根ざした、安心・安全な I C T利活用環境の整備促進に努 めます。
- ③ ドライブ、温泉、そば



放送課長

鈴木 和義 (すずき かずよし)

- ① 信越総合通信局 監視調査課長
- ② 信越地域の良好な放送環境の構築に努めます。
- ③ 自然散策、マラソン、釣り



航空海上課長

丸山 誠二 (まるやま せいじ)

- ① 総合通信基盤局衛星移動通信課調整係長
- ② 何事も一つ一つの積み重ね。時に は一息入れながら歩みたいと思 います。
- ③サッカー観戦です。



陸上課長

増田 進治(ますだ しんじ)

- ① 中国総合通信局 財務課長
- ② 山紫水明の地「地域を愛し仕事を愛し」最善を尽くさん。
- ③ ツーリング、読書



監視調查課長

宮本 和彦 (みやもと かずひこ)

- ① 中国総合通信局 調査課長
- ② 携帯電話など私たちの生活に欠かせない電波の利用環境の保護に努めます。
- ③これからは、温泉地めぐりですね。



■デジタルコンテンツにおける著作権・肖像権セミナー」を開催

日時 10月 3日(月)13:30~

場所 長野市 (ホテルメトロポリタン長野)

■「ICT(情報通信技術)を活用した防災・減災セミナーin 新潟」を開催

日時 11月17日(木)13:15~

場所 新潟市 ((財) にいがた産業創造機構 NICO プラザ 11 階会議室)

